

第 10 期(2023 年度)決算報告および剰余金処分(案)に関する件

第 11 期(2024 年度)予算(案)に関する件

三越伊勢丹グループ労働組合

第 11 期 定期本部大会議案書

(案)

2024 年 10 月 3 日 (木)

三越伊勢丹グループ労働組合 定期本部大会



三越伊勢丹グループ労働組合
Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

■三越伊勢丹グループ労働組合ホームページ

<http://www.imgu.or.jp/>

ID : 企業コード(2桁) + 社員コード(8桁)

PW : 生年月日(西暦社員コード(10桁))

(全て半角小文字)



■三越伊勢丹グループ労働組合 LINE@



■三越伊勢丹グループ労働組合 Twitter



第 10 期(2023 年度)
決算報告および剰余金処分(案)

第10期（2023年度）決算報告

1. 第10期（2023年度）決算の概要

- ・ IMGUの会計および財政運営については、予算主義^{※1}の考え方にもとづき、監査委員による毎月の（内部）会計監査と監査法人による半期ごとの（外部）会計士監査による確認を踏まえ、「組合同約」や「組合会計基準および会計処理ルール」に則った効率的・効果的な費用の活用と、「資産運用ガイドライン」にもとづく適切な資産運用・管理の2点に注力した運営をおこなっています。
- ・ IMGUの財政は、2016年度から収支マイナス（赤字）の状況が続いていることから、2018年度に「財政健全化計画（中期計画）」を策定し2019年度から取り組みを始めました。しかしながら、継続している組合員の減少に伴う組合費の減少や新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の影響によるグループ各社の業績悪化に伴う賞与の組合費収入減少等、本支部の様々な活動に影響をもたらしました。
- ・ 2023年度は、引き続き組合員数の減少傾向がある中で、グループ業績の回復に伴う賞与の増額（前年比：114.0%）や、三越伊勢丹ホールディングス株の配当増加（前年比242.9%）となったことから（愛の募金特別会計を除く）組合会計全体の収入では約8億6,900万円（前年比：109.7%）と2022年度から増収になりました。
- ・ 支出は、約8億5,900万円（前年比：98.7%）となりましたが、約1,000万円の収支プラス（黒字）となりました。
- ・ 収支はプラスでありましたが、2023年度は三越伊勢丹ホールディングス株の配当が大幅に増額（約7,390万円）にて収入となった中で約1,000万円のプラスであったことを踏まえると、収支の改善に引き続き取り組んでいくことが求められます。

※1. 予算主義について

組合会計＜予算主義＞	企業会計＜決算・結果主義＞
期初に決めた予算にもとづき、目的を設定・計画した活動を進めることを重視する考え方	「利益を出すこと」や「結果実績」に重きを置く一般的な企業の会計の考え方

【 第10期（2023年度）決算数値（全体） 】 ※ 金額は各会計の繰越金、繰入金、剰余金を除いた額

単位：千円

	一般会計		闘争特別会計	
	予算	実績	予算	実績
収入	734,340	868,367	2,000	704
支出	885,340	859,041	10	0
収支	-151,000	9,327	1,990	704

単位：千円

	全会計合計（愛の募金特別会計除く）			
	予算	実績	予算差	予算比
収入	736,340	869,072	132,732	118.0%
支出	885,350	859,041	-26,309	97.0%
収支	-149,010	10,031	-	-

単位：千円

	愛の募金特別会計合計			
	予算	実績	予算差	予算比
収入	1,810	3,618	1,808	199.9%
支出	3,030	4,866	1,836	160.6%
収支	-1,220	-1,248	-	-

2. 第10期（2023年度）決算の具体的な内容

1) 一般会計について

【収入の部】

① 組合費

- ・ 組合員数は、2024年6月末時点で14,951名となり、前年の15,616名と比較し665名減少しています。
- ・ 一方で、2022年度と同様に組合員の減少割合と比較し減少幅が少なくなった背景としては、業績結果に伴い賞与の増加等があったことがあげられます。

② 施設利用料収入

- ・ 2024年4月より1室メンバーによる利用が再開されましたが、継続して現地利用の実績が想定を上回る推移（予算比136.5%・前年比117.4%）となりました。

③ 受取利息・受取配当金

- ・ 受取利息は、有価証券の売却や償還の影響等もあり前年を下回りましたが、ドル建て有価証券における円安等の為替の影響により予算を上回る約2,700万円（予算比227.1%・前年比77.6%）という結果となりました。
- ・ 受取配当金は、三越伊勢丹グループの業績向上に合わせて、三越伊勢丹ホールディングス株の配当が増配（12円・22円）となったこと等を踏まえ、予算・前年を上回る約1億2,560万円（予算比212.6%・前年比242.9%）となりました。

【支出の部】

① 事業費

- ・ VOICEサイクルを通じた活動の中で様々な活動のあり方を見直しを行い活動費用の効率化を進め削減に結び付けるとともに、あるべき活動に向け、活動が活発化してきました。
- ・ 具体的には、本部定期大会をはじめとした労働組合機関会議や年代別教育の集合開催、UAゼンセンを含めた渉外活動の再開等があげられます。
- ・ 一方で、ボウリング大会の2024年度への開催延期等、当初の計画通りに実施に至らない活動が散見される結果も一部であり、事業費としては、前年を上回ったものの（前年比106.7%）予算は下回る結果となりました（予算比71.7%）。
- ・ 事業費で予備費を流用した主な科目と理由は次のとおりです。

科目	超過額	理由
能力開発費	189万円	・ 自己啓発支援制度の利用が想定以上に多くなりました。

② 事務費

- ・ 継続して三越伊勢丹グループの業績向上に伴う賞与の増加傾向等に加え、新宿事務所のリニューアル等もありましたが、組合員減少に伴う各種支出の減少の影響も大きく、事務費全体としては前年実績内の支出となりました。
- ・ 事務費で予備費を流用した主な科目と理由は次のとおりです。

科目	超過額	理由
休日手当	約121万円	・ 兼任役員を中心に休日手当が想定を上回る結果となりました。
賞与	約816万円	・ 各企業の賞与回復傾向が影響し、想定を上回る結果となりました。
建物及び建物付 随設備購入費	約115万円	・ 新宿事務所のリニューアルを前倒しにて実施した中で、費用については、税理士に相談の上各科目で計上したことにより当初の計画を上回ることとなりました。
什器備品購入費	約346万円	
修繕・営繕費	約51万円	
海外施設関連費	約664万円	ハワイコンドミニアムの現地利用が想定以上に多くなりました。

③ その他支出

- ・ 現在の金融市場等を踏まえ保有する金融資産の中で、インカムゲイン・基準価格の回復ともに今後の見通しが良くない過去に購入した有価証券を売却した結果、有価証券売却損を約2,500万円計上しました。

2) 特別会計について

① 闘争特別会計

- ・ 現在約7億2千万円の資産規模を維持しながら保有している資産を運用しています。
- ・ 2023年度については、有価証券のポートフォリオに変更はない中で、保有有価証券における為替ヘッジコストが与える影響等から受取利息は前年を大きく下回る収入（前年比29.9%）となり、当初の見通しを下回る結果となりました（予算比：35.2%）。

② 愛の募金特別会計

- ・ 2023年度の収入面では、各支部における従業員出入口や募金袋等の通常期の募金活動に加え、「能登半島地震被災者支援」のための緊急募金を実施したことに伴い、愛の募金収入は予算・前年ともに上回る結果となりました（予算比：185.4%、前年比：194.5%）。
- ・ 支出の面では、能登半島地震をはじめとした国内の自然災害の発生に伴い、日本赤十字社および上部団体へ義援金・救援金等の支援や、被災したグループ内従業員への直接的な災害見舞金の支給、本部支援団体への寄付金の贈呈をおこないました。

3. 労働組合保有資産について

- ・ 2023年度決算時点の総資産額は約48億8,900万円となり、前年に対して約1,500万円増加しました。主な内訳としては、預金が+約1億8,600万円、有価証券が▲約1億5,600万円となっています。
- ・ 2020年度以降継続して資産運用ポートフォリオの見直しを順次進めており、2023年度は世界高格付国債の投資信託の売却を進めるとともに、ドル建て社債の償還を迎える一方で、国内社債の購入等を資産運用コンサルタントの助言のもとにおこないました。
- ・ 闘争特別会計の資産額は、前年と同様の約7億2,300万円となっており、全組合員の給与に換算すると（補償日数）約5.9日となっています。

4. 監査報告について

- 各会計について、監査委員による定例の内部監査を毎月実施しました。
- また、中間および期末決算時において、「EY新日本有限責任監査法人」による監査を受け、決算資料は正当に表示されており、適正な会計処理がおこなわれていることが確認されました。 ※ 以下「監査報告書」ご参照

独立監査人の監査報告書

2024年9月6日

三越伊勢丹グループ労働組合

本部執行委員長 菊池 史和 殿

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士
業務執行社員

吉田 一則

監査意見

当監査法人は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に基づき、三越伊勢丹グループ労働組合の2023年度（2023年7月1日から2024年6月30日まで）の一般会計及び特別会計（闘争特別会計及び愛の募金特別会計）に関する計算書類、すなわち、収支決算表、貸借対照表、財産目録並びに総合貸借対照表、総合財産目録、計算書類の注記及び附属明細表（剰余金の内訳、固定資産等見返勘定の内訳、減価償却明細表）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類が、全ての重要な点において、労働組合法会計基準に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、組合から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

強調事項-計算書類作成の基礎

注記に記載されているとおり、計算書類は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に従い、組合が組合員に対して会計報告を行うため、労働組合法会計基準に準拠して作成されており、したがって、それ以外の目的には適合しないことがある。当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

その他の記載内容

その他の記載内容は、第11期（2023年度）決算報告に含まれる情報のうち、計算書類及びその監査報告書以外の情報である。代表者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を適読し、適読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算書類に対する代表者の責任

代表者の責任は、労働組会计基準に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために代表者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、代表者は、継続組合の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、継続組合に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 代表者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに代表者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 代表者が継続組合を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組合の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組合の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、組合は継続組合として存続できなくなる可能性がある。
- 計算書類の表示及び注記事項が労働組会计基準に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、代表者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

組合と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

「剰余金処分（案）」

第10期後半年度（2023年度）における下記剰余金を各々第11期前半年度（2024年度）へ繰り越します。

一般会計	闘争特別会計	愛の募金特別会計
40億4290万8458円	7億2332万7883円	121万7057円

2023年度 三越伊勢丹グループ労働組合 一般会計

収支決算表 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(収入の部)

(単位: 円)

款 項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1. 経常収入		720,230,000	838,708,317	-118,478,317	108.0%	116.5%
1. 組合費		618,910,000	644,971,752	-26,061,752	98.5%	104.2%
	1. 組合員拠出金 (本給)	506,880,000	526,051,917	-19,171,917	97.8%	103.8%
	2. 組合員拠出金 (賞与)	112,030,000	118,919,835	-6,889,835	101.9%	106.1%
2. 施設利用料収入		29,480,000	40,237,306	-10,757,306	117.4%	136.5%
	1. メンバー利用料	480,000	1,312,000	-832,000	-	273.3%
	2. ハワイ現地利用料	29,000,000	38,925,306	-9,925,306	113.6%	134.2%
3. 受取利息		11,910,000	27,049,516	-15,139,516	77.6%	227.1%
	1. 受取利息	8,000,000	18,040,111	-10,040,111	98.3%	225.5%
	2. 受取利息 (外貨)	3,910,000	9,009,405	-5,099,405	54.6%	230.4%
4. 受取配当金		59,930,000	126,449,743	-66,519,743	240.6%	211.0%
	1. HDS株受取配当金	59,100,000	125,618,746	-66,518,746	242.9%	212.6%
	2. その他受取配当金	830,000	830,997	-997	100.1%	100.1%
2. 臨時収入		14,110,000	29,659,145	-15,549,145	219.7%	210.2%
1. 為替差益		10,800,000	27,156,707	-16,356,707	236.7%	251.5%
	1. 為替差益	10,800,000	27,156,707	-16,356,707	236.7%	251.5%
2. 有価証券売却益		0	0	0	-	-
	1. 有価証券売却益	0	0	0	-	-
3. その他雑収入		3,310,000	2,502,438	807,562	123.6%	75.6%
	1. LINEスタンプ売上収入	10,000	0	10,000	0.0%	0.0%
	2. その他雑収入	3,300,000	2,502,438	797,562	123.8%	75.8%
3. 特別会計繰入金収入		0	0	0	-	-
1. 闘争特別会計繰入金収入		0	0	0	-	-
	1. 闘争特別会計繰入金収入	0	0	0	-	-
2. 愛の募金特別会計繰入金収入		0	0	0	-	-
	1. 愛の募金特別会計繰入金収入	0	0	0	-	-
4. リゾート施設修繕積立預金戻入収入		0	0	0	-	-
	1. リゾート施設修繕積立預金戻入収入	0	0	0	-	-
	1. リゾート施設修繕積立預金戻入収入	0	0	0	-	-
5. 前年度繰越金		4,033,581,691	4,033,581,691	0	98.1%	100.0%
	1. 前年度繰越金	4,033,581,691	4,033,581,691	0	98.1%	100.0%
	1. 前年度繰越金	4,033,581,691	4,033,581,691	0	98.1%	100.0%
合 計		4,767,921,691	4,901,949,153	-134,027,462	100.0%	102.8%

(支出の部)

款 項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1. 事業費		143,140,336	102,654,800	40,485,536	106.7%	71.7%
1. 本部活動費		27,770,000	8,744,499	19,025,501	76.0%	31.5%
	1. 書記局費	8,500,000	-755,841	9,255,841	-17.3%	-8.9%
	2. 労働福祉対策費	500,000	33,000	467,000	7.3%	6.6%
	3. 組織対策費	0	0	0	-	-
	4. 経営対策費	100,000	0	100,000	-	0.0%
	5. 広報費	8,800,000	7,094,552	1,705,448	163.6%	80.6%
	6. 選挙管理費	50,000	0	50,000	-	0.0%
	7. レクリエーション費	100,000	55,634	44,366	-	55.6%
	8. 社会貢献活動費	2,250,000	1,314,583	935,417	-	58.4%
	9. ダイバーシティ推進費	2,150,000	715,810	1,434,190	106.0%	33.3%
	10. IMキッズ活動運営費	200,000	18,680	181,320	1.2%	9.3%
	11. 活動委員会活動費	5,070,000	268,081	4,801,919	-	5.3%
	12. 上部団体活動参加費	50,000	0	50,000	0.0%	0.0%
2. 本部教育費		34,390,336	30,790,726	3,599,610	111.1%	89.5%
	1. 組合員教育費	6,700,000	5,544,674	1,155,326	183.8%	82.8%
	2. 能力開発費	22,890,336	22,890,336	0	108.0%	100.0%
	3. 役員教育費	4,800,000	2,355,716	2,444,284	66.9%	49.1%
3. 本部渉外費		2,150,000	1,260,590	889,410	72.4%	58.6%
	1. 応接交際費	1,250,000	768,215	481,785	118.8%	61.5%
	2. 会費	900,000	492,375	407,625	45.0%	54.7%
4. 本部会議交通費		25,000,000	24,810,018	189,982	118.5%	99.2%
	1. 本部会議費	3,000,000	2,896,823	103,177	101.2%	96.6%
	2. 本部会議交通費・旅費	22,000,000	21,913,195	86,805	121.2%	99.6%
5. 支部活動費		53,830,000	37,048,967	16,781,033	107.9%	68.8%
	1. 三越伊勢丹支部活動費	9,700,000	6,900,059	2,799,941	98.3%	71.1%
	2. 北海道統括支部活動費	8,800,000	6,980,126	1,819,874	112.8%	79.3%
	3. 仙台三越支部活動費	2,300,000	1,081,268	1,218,732	83.4%	47.0%
	4. 新潟三越伊勢丹支部活動費	3,700,000	2,673,501	1,026,499	73.9%	72.3%
	5. 静岡伊勢丹支部活動費	1,300,000	767,595	532,405	90.5%	59.0%
	6. 名古屋三越支部活動費	4,500,000	3,975,475	524,525	144.2%	88.3%
	7. 広島三越支部活動費	1,500,000	1,070,343	429,657	109.4%	71.4%
	8. 高松三越支部活動費	2,500,000	2,288,140	211,860	228.4%	91.5%
	9. 松山三越支部活動費	1,100,000	634,818	465,182	132.6%	57.7%
	10. 岩田屋三越支部活動費	3,200,000	3,091,652	108,348	159.6%	96.6%
	11. エムアイフーズスタイル支部活動費	4,120,000	2,138,837	1,981,163	58.9%	51.9%
	12. エムアイカード支部活動費	3,620,000	1,464,105	2,155,895	80.6%	40.4%
	13. 三越伊勢丹ビジネス・サポート支部活動費	2,600,000	1,412,212	1,187,788	123.9%	54.3%
	14. 三越伊勢丹プロバイデイング支部活動費	860,000	672,052	187,948	120.9%	78.1%
	15. 三越伊勢丹システム・ソリューションズ支部活動費	870,000	406,861	463,139	126.6%	46.8%
	16. 三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ支部活動費	1,270,000	289,601	980,399	114.9%	22.8%
	17. 関連グループ支部 I 活動費	550,000	444,267	105,733	692.4%	80.8%
	18. 関連グループ支部 II 活動費	630,000	342,184	287,816	418.6%	54.3%
	19. 三越伊勢丹エスコトラベル支部活動費	710,000	415,871	294,129	115.5%	58.6%

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
2.	事務費		516,568,139	509,667,460	6,900,679	99.3%	98.7%
	1.	人件費	461,581,837	458,603,186	2,978,651	98.7%	99.4%
		1.給料	268,000,000	266,861,982	1,138,018	95.8%	99.6%
		2.時間外・深夜業手当	50,000	0	50,000	-	0.0%
		3.休日手当	4,156,750	4,156,750	0	98.5%	100.0%
		4.職務・行動手当	73,500,000	73,010,440	489,560	99.2%	99.3%
		5.賞与	63,155,087	63,155,087	0	114.0%	100.0%
		6.共済会費	70,000	60,840	9,160	100.0%	86.9%
		7.社会保険料	50,000,000	49,426,900	573,100	98.4%	98.9%
		8.福利厚生費	2,400,000	1,687,006	712,994	73.5%	70.3%
		9.確定拠出年金関連費	250,000	244,181	5,819	104.7%	97.7%
	2.	物件費	54,986,302	51,064,274	3,922,028	105.4%	92.9%
		1.通信費	10,000,000	9,410,067	589,933	94.0%	94.1%
		2.消耗品費	2,285,362	2,285,362	0	118.7%	100.0%
		3.リース・レンタル料	4,700,000	4,336,284	363,716	93.6%	92.3%
		4.建物及び建物付随設備購入費	1,384,580	1,384,580	0	-	100.0%
		5.什器備品購入費	4,458,383	4,458,383	0	328.0%	100.0%
		6.水道光熱費	280,000	203,868	76,132	80.0%	72.8%
		7.印刷費	5,000,000	2,733,219	2,266,781	56.4%	54.7%
		8.図書新聞費	1,890,272	1,890,272	0	103.4%	100.0%
		9.ネットワークシステム関連費	16,000,000	15,483,487	516,513	100.9%	96.8%
		10.修繕・営繕費	812,608	812,608	0	284.1%	100.0%
		11.契約料	6,400,000	6,385,170	14,830	100.1%	99.8%
		12.支払手数料	60,091	60,091	0	150.3%	100.0%
		13.振込手数料	1,465,006	1,465,006	0	109.1%	100.0%
		14.租税公課	200,000	148,269	51,731	82.1%	74.1%
		15.雑費	50,000	7,608	42,392	-	15.2%
3.	リゾート施設関連費		35,741,785	35,714,785	27,000	125.4%	99.9%
	1.	国内リゾート施設関連費	100,000	73,000	27,000	-	73.0%
		1.国内施設関連費	100,000	73,000	27,000	-	73.0%
	2.	海外リゾート施設関連費	35,641,785	35,641,785	0	125.2%	100.0%
		1.海外施設関連費	35,641,785	35,641,785	0	125.2%	100.0%
4.	上部団体費		81,600,000	81,093,240	506,760	94.2%	99.4%
	1.	上部団体費	81,600,000	81,093,240	506,760	94.2%	99.4%
		1.UAゼンセン拠出金	81,600,000	81,093,240	506,760	94.2%	99.4%
5.	共済会費		107,000,000	105,150,410	1,849,590	95.3%	98.3%
	1.	共済会費	107,000,000	105,150,410	1,849,590	95.3%	98.3%
		1.共済会拠出金	46,500,000	45,620,000	880,000	95.2%	98.1%
		2.医療共済補助金	60,500,000	59,530,410	969,590	95.5%	98.4%
6.	特別会計繰入金		0	0	0	-	-
	1.	闘争特別会計繰入金	0	0	0	-	-
		1.闘争特別会計繰入金	0	0	0	-	-
	2.	愛の募金特別会計繰入金	0	0	0	-	-
		1.愛の募金特別会計繰入金	0	0	0	-	-
7.	雑損失		24,760,000	24,760,000	0	74.3%	100.0%
	1.	為替差損	0	0	0	0.0%	-
		1.為替差損	0	0	0	0.0%	-
	2.	有価証券売却損	24,760,000	24,760,000	0	86.0%	100.0%
		1.有価証券売却損	24,760,000	24,760,000	0	86.0%	100.0%
	3.	その他雑損失	0	0	0	-	-
		1.その他雑損失	0	0	0	-	-
8.	予備費		3,859,111,431		3,859,111,431	-	-
		(23,470,260)		0	3,859,111,431	-	-
9.	剰余金		3,859,111,431	4,042,908,458	-4,042,908,458	100.2%	-
	1.	剰余金		4,042,908,458	-4,042,908,458	100.2%	-
		1.剰余金		4,042,908,458	-4,042,908,458	100.2%	-
		合計	4,767,921,691	4,901,949,153	-134,027,462	100.0%	102.8%

予備費3,882,581,691円から、以下の費目に23,470,260円の流用を行なった。

(単位：円)

費目	改定予算額	当初予算額	予備費流用額
能力開発費	22,890,336	21,000,000	1,890,336
休日手当	4,156,750	2,950,000	1,206,750
賞与	63,155,087	55,000,000	8,155,087
消耗品費	2,285,362	2,000,000	285,362
建物及び建物付随設備購入費	1,384,580	230,000	1,154,580
什器備品購入費	4,458,383	1,000,000	3,458,383
図書新聞費	1,890,272	1,850,000	40,272
修繕・営繕費	812,608	300,000	512,608
支払手数料	60,091	50,000	10,091
振込手数料	1,465,006	1,350,000	115,006
海外施設関連費	35,641,785	29,000,000	6,641,785
		予備費流用額合計	23,470,260

2023年度 三越伊勢丹グループ労働組合 一般会計

貸借対照表 (2024年6月30日現在)

(単位:円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
現金	132,547	未払金	19,535,991
預金	659,580,199	預り金	607,366
有価証券	3,399,850,526	長期前受金	2,956,833
未収金	2,702,425	(負債合計)	(23,100,190)
立替金	786,118		
建物および建物付属設備	81,659,882		
什器備品	6,946,431		
土地	474,900		
ソフトウェア	665,500	固定資産等見返勘定	98,489,880
出資金	11,500,000	剰余金	4,042,908,458
保証金	200,000	(正味財産合計)	(4,141,398,338)
資産合計	4,164,498,528	負債及び正味財産合計	4,164,498,528

財産目録 (2024年6月30日現在)

(単位:円)

摘要	金額
(資産の部)	
現金	132,547
預金	659,580,199
三菱UFJ銀行 新宿通支店	普通預金 No 4053581 541,174,119
三井住友信託銀行 法人営業部	普通預金 No 8665703 2,520,871
中央労働金庫 新宿支店	普通預金 No 2198894 17,384,379
新潟県労働金庫 東新潟支店	普通預金 No 1579455 58,654
東海労働金庫 本店	普通預金 No 1775502 385,518
静岡県労働金庫 本店	普通預金 No 2802928 66,899
北海道労働金庫 本店	普通預金 No 5083411 0
北海道労働金庫 函館支店	普通預金 No 5085481 4,734
九州労働金庫 天神支店	普通預金 No 2888071 0
SBI証券	一般口座 No Z39-0331163 0
楽天証券 本店	総合取引口座 No 703-864001 0
(外貨預金)	セントラルパシフィックバンク 本店 当座預金 No 4000132132 71,999,965
(外貨預金)	三井住友信託銀行 法人営業部 普通預金 No 0000003996 25,985,060
*預金計	659,580,199
有価証券	76,175,028
投資信託 外貨建MMF (USDドル)	\$462,020.67
投資信託 S M A M米国国債7-10年型ファンド (ヘッジあり)	15,000口 150,000,000
投資信託 S M A M米国国債5-10年型ファンド (ヘッジあり)	15,000口 150,000,000
投資信託 ラサル日本コア不動産ファンド	100口 100,000,000
投資信託 ジャパン・プライベート・リートファンド	250,887,760口 250,887,760
円建外債 リーマンブラザーズホールディングスインク円貨社債	100,000,000円 1,000
(株) 三越伊勢丹ホールディングス株式	3,694,669株 2,272,834,980
ETF TOPIX上場 (1306)	49,210口 100,029,610
ETF S&P500 (1557)	1,993口 99,949,413
ETF S&P500為替 (2521)	68,170口 99,972,735
債券 阪神高速道路株第30回社債	100,000,000
*有価証券計	3,399,850,526
未収金	2,702,425
立替金	786,118

建物および建物付属設備	リゾート施設（ハワイオフ島ワイキキビーチタワー-2504） リゾート施設（ハワイオフ島ワイキキビーチタワー-2701） 本部組合事務所 支部組合事務所 由布院クラブ	23,264,604 55,017,012 2,187,948 714,755 475,563 81,659,882
*建物および建物付属設備計		81,659,882
什器備品	リゾート施設 什器備品（ハワイオフ島ワイキキビーチタワー-2701・2504） 本部組合事務所 什器備品 支部組合事務所 什器備品	8 6,036,159 910,264 6,946,431
*什器備品計		6,946,431
土地	由布院クラブ	474,900
*土地計		474,900
ソフトウェア	精算管理システム	665,500
*ソフトウェア計		665,500
出資金	中央労働金庫 新宿支店 新潟県労働金庫 東新潟支店 静岡県労働金庫 本店 九州労働金庫 天神支店 北海道労働金庫 本店 北海道労働金庫 函館支店 東海労働金庫 本店	1,110,000 600,000 659,000 4,003,000 400,000 100,000 4,628,000 11,500,000
*出資金計		11,500,000
保証金	由布院クラブ	200,000
資産合計		4,164,498,528
(負債の部)		
未払金		19,535,991
預り金		607,366
前受金		
仮受金		
長期前受金		2,956,833
負債合計		23,100,190
(正味財産の部)		
固定資産等見返勘定		98,489,880
剰余金		4,042,908,458
正味財産合計		4,141,398,338

剰余金の内訳

(単位：円)

勘定科目	期首残高	増加	減少	2024/6/30現在
現金	179,255	500,713	547,421	132,547
預金	473,401,474	#####	979,447,149	659,580,199
有価証券	3,556,163,958	115,504,739	271,818,171	3,399,850,526
未収金	3,467,415	2,717,005	3,481,995	2,702,425
未収収益	2,966,669	0	2,966,669	0
仮払金	0	332,000	332,000	0
立替金	131,591	18,766,779	18,112,252	786,118
小計	4,036,310,362	#####	1,276,705,657	4,063,051,815
未払金	2,209,484	74,660,720	57,334,213	19,535,991
未払金	329,772	27,466,452	9,478,299	18,317,925
未払金(立替)	891,589	8,552,499	8,105,458	1,338,630
未払金(カード)	988,123	38,641,769	39,750,456	-120,564
預り金	519,187	6,520,879	6,499,000	541,066
小計	2,728,671	81,181,599	63,833,213	20,077,057
差引残高	4,033,581,691	#####	1,212,872,444	4,042,974,758

固定資産等見返勘定の内訳

(単位：円)

勘定科目	期首残高	増加	減少	2024/6/30現在
建物および建物付属設備	93,112,513	1,504,480	12,957,111	81,659,882
什器備品・ソフトウェア	7,745,376	5,256,983	5,390,428	7,611,931
土地	474,900	0	0	474,900
出資金	11,500,000	0	0	11,500,000
保証金	200,000	0	0	200,000
合計	113,032,789	6,761,463	18,347,539	101,446,713
長期前受金	3,182,833	0	226,000	2,956,833
合計	3,182,833	0	226,000	2,956,833
固定資産等見返勘定最終合計				98,489,880

減価償却明細表

(単位：円)

資産の種類	取得価額	当期償却額	当期除却額	償却額累計	2024/6/30現在
建物および建物付属設備	405,678,428	12,957,111	0	324,018,546	81,659,882
什器備品・ソフトウェア等	44,000,597	4,968,886	421,542	36,388,666	7,611,931
合計	449,679,025	17,925,997	421,542	360,407,212	89,271,813

2023年度 三越伊勢丹グループ労働組合 闘争特別会計

収支決算表（2023年7月1日～2024年6月30日）

（収入の部）

（単位：円）

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.	経常収入		2,000,000	704,476	1,295,524	29.9%	35.2%
	1.	受取利息	2,000,000	704,476	1,295,524	29.9%	35.2%
		1. 受取利息	2,000,000	704,476	1,295,524	29.9%	35.2%
	2.	受取配当金	0	0	0	-	-
		1. 受取配当金	0	0	0	-	-
2.	繰入金収入		0	0	0	-	-
	1.	一般会計繰入金収入	0	0	0	-	-
		1. 一般会計繰入金収入	0	0	0	-	-
3.	臨時収入		0	0	0	-	-
	1.	雑収入	0	0	0	-	-
		1. 雑収入	0	0	0	-	-
4.	前年度繰越金		722,920,977	722,623,407	297,570	100.0%	100.0%
	1.	前年度繰越金	722,920,977	722,623,407	297,570	100.0%	100.0%
		1. 前年度繰越金	722,920,977	722,623,407	297,570	100.0%	100.0%
		合計	724,920,977	723,327,883	1,593,094	99.7%	99.8%

（支出の部）

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.	事業費		10,000	0	10,000	0.0%	0.0%
	1.	雑損失	0	0	0	-	-
		1. 雑損失	0	0	0	-	-
	2.	支払利息	0	0	0	0.0%	-
		1. 支払利息	0	0	0	0.0%	-
	3.	事業費	10,000	0	10,000	0.0%	0.0%
		1. 雑費	10,000	0	10,000	0.0%	0.0%
2.	一般会計繰入金		0	0	0	-	-
	1.	一般会計繰入金	0	0	0	-	-
		1. 一般会計繰入金	0	0	0	-	-
3.	予備費		724,910,977		724,910,977	-	-
		(0)					
		724,910,977			724,910,977	-	-
4.	剰余金			723,327,883	-723,327,883	100.1%	-
	1.	剰余金		723,327,883	-723,327,883	100.1%	-
		1. 剰余金		723,327,883	-723,327,883	100.1%	-
		合計	724,920,977	723,327,883	1,593,094	99.7%	99.8%

2023年度 三越伊勢丹グループ労働組合 闘争特別会計

貸借対照表 (2024年6月30日現在)

(単位：円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
預 金	323,325,683	(負債合計)	(0)
有 価 証 券	400,000,000		
未 収 収 益	2,200		
		剰 余 金	723,327,883
		(正味財産合計)	(723,327,883)
資産合計	723,327,883	負債及び正味財産合計	723,327,883

財産目録 (2024年6月30日現在)

(単位：円)

摘要	金額
(資産の部)	
預 金 三菱UFJ銀行 新宿通支店 普通預金 No 0540510	323,325,683
*預金計	323,325,683
有 価 証 券 金銭信託 三井住友信託銀行 スタートラスト (1ヶ月)	200,000,000
投資信託 三井住友信託銀行 英国インフラ投信ファンド	200,000,000
*有価証券計	400,000,000
未 収 収 益	2,200
資産合計	723,327,883
(負債の部)	
負債合計	0
(正味財産の部)	
剰 余 金	723,327,883
正味財産合計	723,327,883

剰余金の内訳

(単位：円)

勘定科目	期首残高	増加	減少	2024/6/30現在
預 金	322,623,407	702,276	0	323,325,683
有 価 証 券	400,000,000	0	0	400,000,000
未 収 収 益	0	2,200	0	2,200
小 計	722,623,407	704,476	0	723,327,883
残高	722,623,407	704,476	0	723,327,883

2023年度 三越伊勢丹グループ労働組合 愛の募金特別会計

収支決算表（2023年7月1日～2024年6月30日）

（収入の部）

（単位：円）

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.	経常収入		1,810,000	3,617,904	-1,807,904	210.8%	199.9%
	1.	愛の募金収入	1,800,000	3,337,881	-1,537,881	194.5%	185.4%
		1.愛の募金収入	1,800,000	3,337,881	-1,537,881	194.5%	185.4%
	2.	他団体から受取収入	0	280,000	-280,000	0.0%	—
		1.他団体から受取収入	0	280,000	-280,000	0.0%	—
	3.	受取利息	10,000	23	9,977	62.2%	0.2%
		1.受取利息	10,000	23	9,977	62.2%	0.2%
2.	繰入金収入		0	0	0	—	—
	1.	一般会計繰入金収入	0	0	0	—	—
		1.一般会計繰入金収入	0	0	0	—	—
3.	臨時収入		0	0	0	—	—
	1.	雑収入	0	0	0	—	—
		1. 雑収入	0	0	0	—	—
4.	前年度繰越金		3,411,732	2,465,147	946,585	72.3%	72.3%
	1.	前年度繰越金	3,411,732	2,465,147	946,585	72.3%	72.3%
		1.前年度繰越金	3,411,732	2,465,147	946,585	72.3%	72.3%
		合計	5,221,732	6,083,051	-861,319	118.6%	116.5%

（支出の部）

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.	事業費		4,865,994	4,865,994	0	182.7%	100.0%
	1.	事業費	4,835,000	4,835,000	0	182.5%	100.0%
		1.支援団体寄贈	0	0	0	—	—
		2.その他事業費	4,835,000	4,835,000	0	182.5%	100.0%
	2.	雑費	30,994	30,994	0	240.8%	100.0%
		1.雑費	30,994	30,994	0	240.8%	100.0%
2.	繰入金		0	0	0	—	—
	1.	一般会計繰入金	0	0	0	—	—
		1.一般会計繰入金	0	0	0	—	—
	2.	災害支援積立預金支出	0	0	0	—	—
		1.災害支援積立預金支出	0	0	0	—	—
3.	予備費		355,738		355,738	—	—
			(1,835,994)				
			355,738		355,738	—	—
4.	剰余金			1,217,057	-1,217,057	49.4%	—
	1.	剰余金		1,217,057	-1,217,057	49.4%	—
		1.剰余金		1,217,057	-1,217,057	49.4%	—
		合計	5,221,732	6,083,051	-861,319	118.6%	116.5%

予備費2,191,732円から、以下の費目に1,835,994円の流用を行なった。

（単位：円）

費目	改定予算額	当初予算額	予備費流用額
その他の事業費	4,835,000	3,000,000	1,835,000
雑費	30,994	30,000	994
		予備費流用額合計	1,835,994

2023年度 三越伊勢丹グループ労働組合 愛の募金特別会計

貸借対照表 (2024年6月30日現在)

(単位：円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
預 金	1,217,057	(負債合計)	(0)
		剰 余 金	1,217,057
		(正味財産合計)	(1,217,057)
資 産 合 計	1,217,057	負債及び正味財産合計	1,217,057

財産目録 (2024年6月30日現在)

(単位：円)

摘要	金額
(資産の部)	
預 金 三菱UFJ銀行 新宿通支店 普通預金 No.1553871	1,217,057
*預 金 計	1,217,057
資 産 合 計	1,217,057
(負債の部)	
預 り 金	0
負 債 合 計	0
(正味財産の部)	
剰 余 金	1,217,057
正味財産合計	1,217,057

剰余金の内訳

(単位：円)

勘定科目	期首残高	増加	減少	2024/6/30現在
預 金	2,265,147	3,617,904	4,665,994	1,217,057
前 払 金	200,000	0	200,000	0
小 計	2,465,147	3,617,904	4,865,994	1,217,057
未 払 金	0	200,000	200,000	0
預 り 金	0	9,000	9,000	0
小 計	0	209,000	209,000	0
差 引 残 高	2,465,147	3,408,904	4,656,994	1,217,057

2023年度の事業内容 (2024年6月30日現在 単位：円)

<災害支援等>	
令和5年台風2号災害見舞金給付	600,000
日本赤十字社・令和5年台風2号大雨災害（静岡県・茨城県）義援金	200,000
UAゼンセン・ボランティア活動	200,000
日本赤十字社・能登半島地震義援金	200,000
UAゼンセン流通部門百貨店部会能登半島地震救援カンパ	200,000
UAゼンセン能登半島地震緊急カンパ	200,000
能登半島地震被災従業員災害見舞金	3,035,000
UAゼンセン・ボランティア活動（夏の愛の募金）	200,000
合 計	4,835,000

2023年度 三越伊勢丹グループ労働組合 総合貸借対照表

(2024年6月30日現在)

(単位：円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
現金	132,547	未払金	19,535,991
預金	984,122,939	預り金	607,366
有価証券	3,799,850,526	長期前受金	2,956,833
未収金	2,702,425	(負債合計)	(23,100,190)
未収収益	2,200		
立替金	786,118		
建物および建物付属設備	81,659,882		
什器備品	6,946,431		
土地	474,900		
ソフトウェア	665,500		
出資金	11,500,000	固定資産等見返勘定	98,489,880
保証金	200,000	剰余金	4,767,453,398
		(正味財産合計)	(4,865,943,278)
資産合計	4,889,043,468	負債及び正味財産合計	4,889,043,468

総合財産目録

(単位：円)

摘要		金額
(資産の部)		
現金		132,547
預金	普通預金	886,137,914
	外貨預金	97,985,025
*預金計		984,122,939
有価証券	(株)三越伊勢丹ホールディングス株式 (3,694,669株)	2,272,834,980
	有価証券諸口	1,527,015,546
*有価証券計		3,799,850,526
未収金		2,702,425
未収収益		2,200
前払金		0
立替金		786,118
建物および建物付属設備	リゾート施設 (ハワイオフ島ワイキキビーチタワー2504)	23,264,604
	リゾート施設 (ハワイオフ島ワイキキビーチタワー2701)	55,017,012
	本部組合事務所(電気工事)	2,187,948
	支部組合事務所(電気工事)	714,755
	由布院クラブ	475,563
*建物および建物付属設備計		81,659,882
什器備品	リゾート施設 (ハワイオフ島ワイキキビーチタワー2701・2504)	8
	本部組合事務所什器備品	6,036,159
	支部組合事務所什器備品	910,264
*什器備品計		6,946,431
土地	由布院クラブ	474,900
*土地計		474,900
ソフトウェア	精算管理システム	665,500
出資金	労働金庫出資金、他	11,500,000
保証金	由布院クラブ	200,000
	合計	4,889,043,468
(負債の部)		
未払金		19,535,991
預り金		607,366
長期前受金	ハワイコンドミニアム改装時のアストン社からの改装立替金	2,956,833
	合計	23,100,190
(正味財産の部)		
固定資産等見返勘定		98,489,880
剰余金		4,767,453,398
	正味財産合計	4,865,943,278

<注記>

本計算書類は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に従い、組合が組合員に対して会計報告を行うため、労働組合会計基準に準拠して作成されている。

(重要な会計方針)

1. 資金の範囲には、現金・預金・有価証券・未収金・未収収益・前払金・仮払金・立替金・未払金・預り金・前受金を含めている。
2. 有価証券の評価は移動平均法に基づく原価法による。なお、取得価額と債券金額との差額が金利の調整と認められるものについては、償却原価法を採用している。
3. 有形固定資産については、定額法による減価償却を実施している。

第 11 期前半年度(2024 年度)

予算 (案)

第11期前半年度（2024年度）予算（案）

1. 第11期前半年度（2024年度）予算策定の考え方

1) 予算主義の考え方

- ・ 労働組合の会計は、利益を追求する企業会計（決算・結果主義）とは異なり、支出を抑えて剰余金を増やすことを目的にしています。
- ・ 限られた組合費収入を効率的に活用しながら活動計画に基づいた予算を策定し、その着実な執行を通じて組合員に対する最大の効果をあげることを目的にしています。これを予算主義と呼んでいます。
- ・ 第11期前半年度（2024年度）の会計予算も、これまでと同様に予算主義の会計を前提とし、本支部の運動方針を完遂するために必要かつ適切な予算策定をおこないます。

2) 第11期前半年度（2024年度）予算の考え方

- ・ 第11期前半年度（2024年度）については、組合費収入では本給・賞与の上昇傾向により想定よりは減少の幅は小さくなっていますが、組合員減少の継続により減少（前年度実績比較）することが予想されます。
- ・ また、2023年7月以降、有価証券のポートフォリオに大きな変化がないことに加え、三越伊勢丹グループの業績向上に伴う三越伊勢丹ホールディングス株の配当増加が想定されることから、有価証券全体では前年度実績を上回る想定をしています。
- ・ 新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、2023年度の活動については、リアル・リモートとのハイブリッドの活動も定着する中で活性化した状態になってきていると捉えています。そして、本部・支部の活動については、効果性を踏まえつつ効率化を図りながらより生産性高く活動に取り組み、VOICEサイクルの浸透定着、『I (One) MGU』の実現に向け、メリハリをつけた活動を前提に予算策定をおこないます。
- ・ 以上のことから、有価証券等での収入増加があるものの、組合費の収入減少（前年度実績比較）や本部・支部の運動方針に基づいた組合活動等の支出が見込まれるため、第11期前半年度（2024年度）の組合財政は、単年度でマイナス収支となることを想定（予算化）しています。
- ・ 限られた貴重な組合費収入の中でも、第11期本部運動方針のテーマにもある、『I (One) MGU』の実現にむけて、第11期前半年度も最大の効果をあげるための予算策定と組合費執行をおこないます。

2. 第11期前半年度（2024年度）予算の具体的な内容

1) 一般会計について

【収入の部】

- ・ 組合員の減少、ハワイコンドミニアムのメンバー利用に伴う施設利用料収入の減少があるものの、三越伊勢丹ホールディングス株の受取配当の増加等があり、収入全体では第10期後半年度予算に対して約1億1,213万円のプラスで設定します。

項目・前年予算差	予算策定のポイント
組合費収入 (+629万円)	・ 組合員数減少が継続していますが、本給・賞与の向上もあり、これまでの想定よりも減少幅が小さくなっているため、第10期後半年度予算からの増額を見込み予算設定
施設利用料収入 (-140万円)	・ ハワイのコンドミニアムの利用が回復していること及び、2024年4月より1室メンバーへ貸し出していることを踏まえ第10期後半年度予算からの減額を見込み予算設定
受取配当金 (+10,346万円)	・ 三越伊勢丹HDS株の増配が想定される見込みであることを踏まえ、第10期後半年度予算からは増額で予算設定
為替差益 (-1,080万円)	・ 第11期前半年度は想定していないことを踏まえた予算設定

【支出の部】

本給・賞与の向上等による人件費の増加や期ずれに伴う2回分のボウリング大会の予算設定の必要性、継続した事務所環境改善を行うこと等により、支出全体では第10期後半年度の予算に対して+1,594万円で設定します。

① 事業費

- 本部・支部それぞれの活動において、新型コロナウイルスの5類移行以降で活動内容の定着が見られる中で、2023年度の実績、ボウリング大会の2回実施等を踏まえ、事業費全体では第10期後半年度の予算に対して+861万円で設定します。

項目・前年予算差	予算策定のポイント
本部活動費 (+524万円)	・ 年史を2つ発刊、期ずれによる2回分の疾病サポート百科の発刊による増額、及び、期ずれに伴う2回分のボウリング大会予算設定の必要性による本部レクリエーション・首都圏活動委員会活動費の増額を踏まえた予算設定
本部教育費 (+400万円)	・ 年代別教育の実施、自己啓発支援制度の増加傾向を見込むことに加え、役員教育派遣の兼任組合役員への制度拡大の検討等を踏まえて予算設定
本部渉外費 (-83万円)	・ 第10期後半年度の実態に基づいて予算設定
本部会議交通費 (+260万円)	・ 会議運営が定着した第10期後半年度の実績に加え、本部執行委員会の月2日間開催、本部書記局による連合アタッシュ中国訪問等を踏まえ、第10期後半年度予算から増額での予算設定
支部活動費 (-240万円)	・ 各支部の第10期後半年度の実績と反省及び第11期前半年度運動方針等を総合的に考慮し、支部ごとに設定した予算の積み上げにて予算設定。

② 事務費

- 役員・専従者数の変動や賞与向上等に伴う人件費の増加、日本橋・新宿事務所環境整備や継続的な消耗品の購入等を見込み、事務費全体では第10期後半年度予算に対して+3,246万円で設定します。

項目・前年予算差	予算策定のポイント
人件費 (+3,105万円)	・ 第10期後半年度から（書記スタッフを含む）役員・専従者数、及び、本給・賞与の向上、第10期後半年度の実勢、労働組合職員退職金を踏まえて予算設定
物件費 (+141万円)	・ 日本橋事務所や新宿事務所の環境整備、電話回線交換機の更新等に加え、メンテナンスコストを踏まえた予算設定

③ その他の支出

項目・前年予算差	予算策定のポイント
リゾート施設関連費 (+698万円)	・ 第10期後半年度のコンドミニアム利用活性化に伴う実績水準で予算設定
上部団体費 (-315万円)	・ 組合員数の減少に伴う減額を見込み、第10期後半年度予算より減額して予算設定
共済会費 (-420万円)	・ 組合員数の減少に伴う減額を見込み、第10期後半年度予算より減額して予算設定
雑損失 (-2,476万円)	・ 有価証券の売却損等は想定していないことを踏まえ予算設定

2) 特別会計について

① 闘争特別会計

- ・ 金融資産の見直しをおこなっていないことから、第10期後半年度の収入(受取利息)を前提とした予算設定とします。
- ・ 第11期前半年度に資産運用については、有価証券を注視し状況に応じて見直しを検討してまいります。

② 愛の募金特別会計

- ・ 収入については、2023年度は能登半島地震に対する緊急募金をおこなったことを踏まえ、経常収入は第10期前半年度(2022年度)実績水準で予算設定します。
- ・ 事業費については、本部支援団体および上部団体(UAゼンセン)への寄付や、国内外の自然災害発生時の義援金・救援金窓口への寄付、被災した従業員への災害見舞金等を想定し、第10期前半年度(2022年度)の実績を踏まえ予算設定します。

3. 第11期前半年度(2024年度)予算の収支について

- ・ 第11期前半年度(2024年度)組合会計全体の収支予算は、**収入は約8億4,717万円、支出は約9億129万円**とします。

【組合財政 単年度収支額の推移】

① 一般会計+闘争特別会計

単位：千円

	第10期前半年度(2022年度)		第10期後半年度(2023年度)		第11期前半年度(2024年度)		
	予算	実績	予算	実績	予算	前年度予算比	前年度実績比
収入	722,850	792,353	736,340	869,072	847,170	115.1%	97.5%
支出	854,860	870,103	885,350	859,041	901,290	101.8%	104.9%
収支	-132,010	-77,750	-149,010	10,031	-54,120	-	-

※ 金額は愛の募金特別会計および各会計の繰越金、繰入金、予備費を除いた合計額

② 愛の募金特別会計

単位：千円

	第10期前半年度(2022年度)		第10期後半年度(2023年度)		第11期前半年度(2024年度)		
	予算	実績	予算	実績	予算	前年度予算比	前年度実績比
収入	1,510	1,716	1,810	3,618	1,800	99.4%	49.8%
支出	3,250	2,663	3,030	4,866	2,730	90.1%	56.1%
収支	-1,740	-947	-1,220	-1,248	-930	-	-

※ 金額は繰越金、繰入金、予備費を除いた合計額

4. 今後の組合財政について

- ・ 労働組合では中長期的に収支均衡・財政健全化に向けて取り組んでいます。第10期後半年度(2023年度)は、VOICEサイクルを軸に活動をおこなう中、新型コロナの5類移行もあり、活動の活発化をしながらも引き続き効率化を図ってきました。
- ・ 収入については、2023年度において予算を大きく上回る実績となっていますが、これは三越伊勢丹ホールディングス株の大幅な配当増加が大きく寄与しています。
- ・ 支出に関しては、新宿事務所の職場環境改善等の支出があったものの、2022年度と比較すると減少していることに加え、コロナ禍以降の活動もその内容については、ある程度定着してきていると捉えています。
- ・ 2023年度の収支では黒字化は図れているものの、前述の配当増加によるものが大きく、継続的な赤字の状態からは脱していないと捉えています。今後も効率性という活動のあり方や有価証券のあり方に関する検討をおこなうとともに、労働組合としての事業ポートフォリオのあり方を検討しながら、単年度の財政健全化を図っていきます。
- ・ 活動と収支の環境の変化を捉えた新たな財政中期計画の検討を踏まえた財政健全化を推し進めていきます。

2024年度三越伊勢丹グループ労働組合 一般会計

収支予算表 (2024年7月1日～2025年6月30日)

(収入の部)

(単位:円)

款 項	目	2024年度予算	前年実績比	2023年度実績	2023年度予算
1.経常収入		843,970,000	100.6%	838,708,317	720,230,000
1.組合費		625,200,000	96.9%	644,971,752	618,910,000
1.組合員拠出金(本給)		510,000,000	96.9%	526,051,917	506,880,000
2.組合員拠出金(賞与)		115,200,000	96.9%	118,919,835	112,030,000
2.施設利用料収入		28,080,000	69.8%	40,237,306	29,480,000
1.メンバー利用料		4,080,000	311.0%	1,312,000	480,000
2.ハワイ現地利用料		24,000,000	61.7%	38,925,306	29,000,000
3.受取利息		27,300,000	100.9%	27,049,516	11,910,000
1.受取利息		18,300,000	101.4%	18,040,111	8,000,000
2.受取利息(外貨)		9,000,000	99.9%	9,009,405	3,910,000
4.受取配当金		163,390,000	129.2%	126,449,743	59,930,000
1.HD S株受取配当金		162,560,000	129.4%	125,618,746	59,100,000
2.その他受取配当金		830,000	99.9%	830,997	830,000
2.臨時収入		2,500,000	8.4%	29,659,145	14,110,000
1.為替差益		0	0.0%	27,156,707	10,800,000
1.為替差益		0	0.0%	27,156,707	10,800,000
2.有価証券売却益		0	-	0	0
1.有価証券売却益		0	-	0	0
3.その他雑収入		2,500,000	99.9%	2,502,438	3,310,000
1.LINEスタッフ売上収入		0	-	0	10,000
2.その他雑収入		2,500,000	99.9%	2,502,438	3,300,000
3.特別会計繰入金収入		0	-	0	0
1.闘争特別会計繰入金収入		0	-	0	0
1.闘争特別会計繰入金収入		0	-	0	0
2.愛の募金特別会計繰入金収入		0	-	0	0
1.愛の募金特別会計繰入金収入		0	-	0	0
4.リット施設修繕積立預金戻入収入		0	-	0	0
1.リット施設修繕積立預金戻入収入		0	-	0	0
1.リット施設修繕積立預金戻入収入		0	-	0	0
5.前年度繰越金		4,033,581,691	100.0%	4,033,581,691	4,033,581,691
1.前年度繰越金		4,033,581,691	100.0%	4,033,581,691	4,033,581,691
1.前年度繰越金		4,033,581,691	100.0%	4,033,581,691	4,033,581,691
合 計		4,880,051,691	99.6%	4,901,949,153	4,767,921,691

2024年度予算 解説

2024年7月組合費の12ヶ月分に対する約96% (組合員数減の2024年度傾向分) で設定
2023年度決算値×約96% (組合員数減加味分)

2024年5・6・7月の平均 (約34万円) の12ヶ月分
2024年5・6・7月の平均 (約200万円) の12ヶ月分

前年実績に追加購入の阪神高速道路債 (年30万円) を加味
金融商品の追加購入は想定していないことから、前年度実績で設定

2023年度期末決算時保有3,694,669株×44円 (22円+22円配当)
労金配当金前年度実績約83万円から設定

予算化せず

前年実績を考慮し設定
2023年実績を考慮し設定

2024年度は繰入予定なし

2024年度は繰入予定なし

2024年度は繰入予定なし

前年度剰余金と同額

(支出の部)

款 項	目	2024年度予算	前年実績比	2023年度実績	2023年度予算
1.事業費		149,860,000	146.0%	102,654,800	141,250,000
1.本部活動費		33,010,000	377.5%	8,744,499	27,770,000
1.書記局費		8,000,000	-1058.4%	-755,841	8,500,000
2.労働福祉対策費		1,500,000	4545.5%	33,000	500,000
3.組織対策費		0	-	0	0
4.経営対策費		100,000	-	0	100,000
5.広報費		8,800,000	124.0%	7,094,552	8,800,000
6.選挙管理費		0	-	0	50,000
7.レクリエーション費		5,100,000	9167.1%	55,634	100,000
8.社会貢献活動費		2,500,000	190.2%	1,314,583	2,250,000
9.ダイバーシティ推進費		3,460,000	483.4%	715,810	2,150,000
10.IMキッズ活動運営費		0	0.0%	18,680	200,000
11.活動委員会活動費		3,500,000	1305.6%	268,081	5,070,000
12.上部団体活動参加費		50,000	-	0	50,000
2.本部教育費		36,500,000	118.5%	30,790,726	32,500,000
1.組合員教育費		8,600,000	155.1%	5,544,674	6,700,000
組合員教育費		7,600,000	138.3%	5,496,778	6,200,000
国内セミナー費		500,000	16666.7%	3,000	500,000
海外セミナー費		500,000	1113.7%	44,896	0
2.能力開発費		24,000,000	104.8%	22,890,336	21,000,000
海外語学支援費		700,000	104.6%	669,480	1,000,000
自己啓発支援費		23,300,000	104.9%	22,220,856	20,000,000
3.役員教育費		3,900,000	165.6%	2,355,716	4,800,000
一般役員教育費		700,000	-	0	800,000
役員教育派遣費		2,500,000	144.2%	1,733,920	3,500,000
上部団体役員教育費		700,000	112.6%	621,796	500,000
3.本部渉外費		1,320,000	104.7%	1,260,590	2,150,000
1.応接交際費		820,000	106.7%	768,215	1,250,000
IMGU応接・交際費		50,000	9259.3%	540	300,000
上部団体応接・交際費		420,000	100.2%	419,194	700,000
その他応接・交際費		350,000	100.4%	348,481	250,000
2.会費		500,000	101.5%	492,375	900,000
4.本部会議交通費		27,600,000	111.2%	24,810,018	25,000,000
1.本部会議費		2,900,000	100.1%	2,896,823	3,000,000
IMGU会議費		2,900,000	100.1%	2,896,823	3,000,000
2.本部会議交通費・旅費		24,700,000	112.7%	21,913,195	22,000,000
IMGU会議交通費・旅費		18,000,000	110.9%	16,234,185	15,000,000
上部団体会議交通費・旅費		2,200,000	104.1%	2,112,963	2,000,000
その他交通費・旅費		4,500,000	126.2%	3,566,047	5,000,000
5.支部活動費		51,430,000	138.8%	37,048,967	53,830,000
1.三越伊勢丹支部活動費		8,920,000	129.3%	6,900,059	9,700,000
2.北海道統括支部活動費		7,800,000	111.7%	6,980,126	8,800,000
3.仙台三越支部活動費		2,500,000	231.2%	1,081,268	2,300,000
4.新潟三越伊勢丹支部活動費		3,000,000	112.2%	2,673,501	3,700,000
5.静岡伊勢丹支部活動費		1,200,000	156.3%	767,595	1,300,000
6.名古屋三越支部活動費		4,100,000	103.1%	3,975,475	4,500,000
7.広島三越支部活動費		1,600,000	149.5%	1,070,343	1,500,000
8.高松三越支部活動費		2,500,000	109.3%	2,288,140	2,500,000
9.松山三越支部活動費		1,000,000	157.5%	634,818	1,100,000
10.岩田屋三越支部活動費		3,800,000	122.9%	3,091,652	3,200,000
11.EMアワードスタイル支部活動費		3,360,000	157.1%	2,138,837	4,120,000
12.EMアワード支部活動費		3,700,000	252.7%	1,464,105	3,620,000
13.三越伊勢丹ビジネス・サポート支部活動費		2,460,000	174.2%	1,412,212	2,600,000
14.三越伊勢丹プロバイデイング支部活動費		1,110,000	165.2%	672,052	860,000
15.三越伊勢丹システム・ソリューションズ支部活動費		820,000	201.5%	406,861	870,000
16.三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ支部活動費		1,210,000	417.8%	289,601	1,270,000
17.関連グループ支部 I 活動費		860,000	193.6%	444,267	550,000
18.関連グループ支部 II 活動費		630,000	184.1%	342,184	630,000
19.三越伊勢丹エコトラベル支部活動費		860,000	206.8%	415,871	710,000

2022年実績 (695千円) およびIMGU10年史・伊勢丹年史 (それぞれ300万円) 等を考慮し設定
前年実績に労働協約Aの取り組み (100万円) を考慮し予算化 (時間管理等のボスター50万円)

2024年度は大きな組織化は想定していないことから、予算化せず
海外視察等は予定していないことを踏まえ最低限の金額を予算化

隔年選挙のため固定値を予算化

東北復興支援活動 (100万円) 他を考慮して設定 (2024年実施分と合わせ2回分)

前年実績に加入2024年7・8・9月に実施したボウリング大会実施を加味した設定
前年実績はないが活動を想定し最低限の金額を予算化

年代別教育実施 (30歳教育220万円、40歳教育260万円、50歳教育約250万円)、ライブアラン (30万円)
参加可能になるよう過去の予算の組み立 (100万円) から設定
参加可能になるよう過去の予算の組み立 (100万円) から設定

前年度実績を考慮し設定
前年度実績を考慮し設定

ピギナー編50万円、アドバンス編20万円
外部教育派遣の兼任への拡大を想定し設定
前年実績を考慮し設定

最低限の予算化
前年度実績を考慮し設定
前年度実績を考慮し設定
前年度実績より設定

定期本部大会会場費 (160万円)、本部評議員会のリクルーを想定、ZXYの利用料5万円を考慮し設定

前年度実績を踏まえ、上部団体教育・上部団体会議を考慮し設定
前年度実績を考慮し中国訪問30万円を3名想定で設定

款 項	目	2024年度予算	前年実績比	2023年度実績	2023年度予算
2.事務費		534,090,000	104.8%	509,667,460	501,630,000
1.人件費		483,270,000	105.4%	458,603,186	452,220,000
1.給料		290,000,000	108.7%	266,861,982	268,000,000
2.時給外・深夜手当		50,000	-	0	50,000
3.休日手当		4,200,000	101.0%	4,156,750	2,950,000
4.職務・行動手当		73,000,000	100.0%	73,010,440	73,500,000
5.賞与		64,000,000	101.3%	63,155,087	55,000,000
6.共済会費		70,000	115.1%	60,840	70,000
7.社会保険料		50,000,000	101.2%	49,426,900	50,000,000
8.福利厚生費		1,700,000	100.8%	1,687,006	2,400,000
9.確定拠出年金関連費		250,000	102.4%	244,181	250,000
2.物件費		50,820,000	99.5%	51,064,274	49,410,000
1.通信費		9,500,000	101.0%	9,410,067	10,000,000
2.消耗品費		2,500,000	109.4%	2,285,362	2,000,000
3.リース・レンタル料		4,500,000	103.8%	4,336,284	4,700,000
4.建物及び建物付属設備購入費		3,000,000	216.7%	1,384,580	230,000
5.什器備品購入費		1,000,000	22.4%	4,458,383	1,000,000
6.水道光熱費		250,000	122.6%	203,868	280,000
7.印刷費		2,700,000	98.8%	2,733,219	5,000,000
8.図書新聞費		1,900,000	100.5%	1,890,272	1,850,000
9.ネットワークシステム関連費		16,800,000	108.5%	15,483,487	16,000,000
10.修繕・営繕費		500,000	61.5%	812,608	300,000
11.契約料		6,400,000	100.2%	6,385,170	6,400,000
12.支払手数料		70,000	116.5%	60,091	50,000
13.振込手数料		1,500,000	102.4%	1,465,006	1,350,000
14.租税公課		150,000	101.2%	148,269	200,000
15.雑費		50,000	657.2%	7,608	50,000
3.リース施設関連費		36,080,000	101.0%	35,714,785	29,100,000
1.国内リース施設関連費		80,000	109.6%	73,000	100,000
1.国内施設関連費		80,000	109.6%	73,000	100,000
2.海外リース施設関連費		36,000,000	101.0%	35,641,785	29,000,000
1.海外施設関連費		36,000,000	101.0%	35,641,785	29,000,000
4.上部団体費		78,450,000	96.7%	81,093,240	81,600,000
1.UAセンセン拠出金		78,450,000	96.7%	81,093,240	81,600,000
1.UAセンセン拠出金		78,450,000	96.7%	81,093,240	81,600,000
5.共済会費		102,800,000	97.8%	105,150,410	107,000,000
1.共済会拠出金		102,800,000	97.8%	105,150,410	107,000,000
1.共済会拠出金		44,600,000	97.8%	45,620,000	46,500,000
2.医療共済補助金		58,200,000	97.8%	59,530,410	60,500,000
6.特別会計繰入金		0	-	0	0
1.競争特別会計繰入金		0	-	0	0
1.競争特別会計繰入金		0	-	0	0
2.要の募金特別会計繰入金		0	-	0	0
1.要の募金特別会計繰入金		0	-	0	0
7.独立組織関連費		0	-	0	0
1.独立準備関連費		0	-	0	0
1.独立準備関連費		0	-	0	0
2.独立支援金		0	-	0	0
1.独立支援金		0	-	0	0
8.雑損失		0	0.0%	24,760,000	24,760,000
1.為替差損		0	0.0%	24,760,000	0
1.為替差損		0	0.0%	24,760,000	0
2.有価証券売却損		0	-	0	24,760,000
1.有価証券売却損		0	-	0	24,760,000
3.その他雑損失		0	-	0	0
1.その他雑損失		0	-	0	0
9.予備費		3,978,771,691	-	0	3,882,581,691
1.予備費		3,978,771,691	-	0	3,882,581,691
1.予備費		3,978,771,691	-	0	3,882,581,691
10.剰余金（次年度繰越金）		0	0.0%	4,042,908,458	0
1.剰余金（次年度繰越金）		0	0.0%	4,042,908,458	0
1.剰余金（次年度繰越金）		0	0.0%	4,042,908,458	0
合 計		4,880,051,691	99.6%	4,901,949,153	4,767,921,691

2024年度予算 解説	
	2024年7月分（250万円）×12ヵ月をベースに、要員計画・退職者を考慮し設定+300万円
	選挙管理委員が支給対象 選挙時の過去実績にもつき設定
	2024年7月分（33万円）×12ヵ月をベースに、前年度実績を考慮し設定
	2023年7月分（620万円）×12ヵ月をベースに、前年度実績、退職者を考慮し設定
	専従役員、専従スタッフの賞与 前年度実績、賞与増、退職者を考慮し設定
	組合直雇用者の共済会拠出金 前年度実績を考慮し設定
	専従役員、専従スタッフの社会保険料 前年度実績・退職者を考慮し設定
	役員の損害保険（執行委員の組合活動中の事故への対応）要員計画・前年度実績を考慮し設定
	前年実績にもつき設定
	前年度実績を考慮し設定
	本支部組合事務所の備品・用度品 前年度実績を考慮し設定
	本支部組合事務所の複合機、PCなどのリース料 前年度実績を考慮し設定
	新築カーペット張りの替え（140万円）日本製タイル（フローリング×2・1人ブース）60万・ベンチ100万円
	デジタル関係（モニター・モバイルPCなど）の一部入替・日本機件器購入（50万円）を想定して設定
	若田屋三越支部事務所電気代 前年度実績と水光熱費上昇を踏まえ設定
	本支部事務所におけるコピー代 引き続きペーパーレス推進と前年度実績で設定
	各事務所定期購読の新聞・専門誌など 前年度実績で設定
	職員研修費（10万円）AVS（10万円）・ネット研修（10万円）・研修費（10万円）・研修費（10万円）
	各事務所の修繕費、大規模修繕は想定しないため、最小限の水準で設定（カーペット140万円の一部も想定）
	総務（130万円）・労務（25万円）共済会費（10万円）、昇進（30万円）、健康（20万円）、投資顧問（20万円）、法人カード年会費（10万円）
	州カードの手数料（1万円）・社会費、活動委員会活動費（活動費）等を考慮した上で、活動増加を想定し設定
	BIT振込手数料 前年度実績で増加傾向にて設定
	法人住民税（6月7万円）、固定資産税 他 前年度実績で設定
	上記項目に属さない費用を計上
	由布院カブ管理費、固定資産税 前年度実績で設定
	ハウコンドミニウム維持管理費（税金、内装修理、家具購入、現地引越料）他 前年度実績を踏まえ上昇傾向で設定
	680万円×3ヵ月、645万円×9ヵ月で設定
	2024年7月分（371万円）×12ヵ月で設定（若干の要員減を考慮）
	2023年7月分（485万円）×12ヵ月で設定（若干の要員減を考慮）
	予算化せず
	予算化せず
	予算化せず
	売却等予定なしのため予算化せず
	予算化せず

三越伊勢丹グループ労働組合

基本理念



Isetan Mitsukoshi Group
Labor Union

目的

わたしたちの幸せを創造し続けること

3つの使命

- 安心して働くための雇用の確保と労働条件の維持向上
- 企業の永続的な発展にむけたチェックとサポート
- かけがえのない豊かな環境と安心して暮らせる社会の実現

5つの大切にしたい考え方

- 民主的な合意形成を行ない、全員で責任をもち実践する
- 先進的なビジョンと広い視野をもち、常に挑戦し続ける
- すべての働く仲間と連帯し、一人ひとりが持つ多様性を全体の力にする
- 対等な労使関係を維持し、誠意ある対話による創造的な結論をめざす
- 高い倫理観を持つとともに、よりよい未来のための社会的責務を果たす

三越伊勢丹グループ労働組合